

今後の検討の進め方は？

LRT導入は、まちに大きな変化を起こさせる施策です。
まちづくり、福祉、観光、環境などの政策との連携をとりつつ、現行の交通機関の
使われ方を根本から見直しながら、その中でLRTの果たすべき役割とその有効性
について、市民の皆さんと一緒に議論を行うことが必要です。

1 …… 市民の皆さんに京都市の交通の現状とLRTについて、お知らせします。

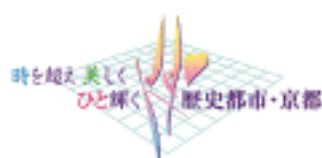


2 …… 市民の皆さんと一緒に、京都市の未来のまちづくりとLRTについて、考えていきましょう。 そして、LRTを導入した場合の効果と課題について、具体的に検討していきましょう。



おわりに

- LRT導入により、快適なまちづくりの実現が可能ですが、一方で、自動車利用の抑制など、ある程度市民生活に痛みを伴うことも分かりました。
- しかし、公共交通の利便性向上と「歩くまち・京都」の実現、まちの活性化と都心地域の再生という大きな目標の実現に向けて、LRTは京都市の課題を解決する1つの切り札となる可能性があります。
- LRT導入には、自動車交通に与える影響など様々な課題があり、実現のためには、TDM施策（トランジットモール、パーク・アンド・ライド、優先信号など）の総合的な推進や、他の政策との連携を図ることが重要です。したがって、市民の皆さんと、導入に向けて検討すべき課題を共有しながら、議論を深め一緒に考えていきましょう。



京都市都市計画局都市企画部交通政策課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上ル上本能寺前町488番地

Tel(075)222-3483 FAX(075)222-3472

ホームページアドレス <http://www.city.kyoto.jp/tokel/trafficpolicy/lrt/index.html>

2005年(平成17年)10月発行 京都市印刷物 第174243号